



# 山梨県学力把握調査

**調査結果の概要**

**授業改善の *Point***

# 山梨県学力把握調査 中学校 国語

|              |            |             |              |                   |
|--------------|------------|-------------|--------------|-------------------|
| 実施生徒数<br>(人) | 設問数<br>(問) | 県正答率<br>(%) | 全国正答率<br>(%) | 県-全国正答率<br>(ポイント) |
| 5,567人       | 26問        | 63.2        | 63.9         | -0.7              |

|      |                 | 県正答率<br>(%) | 全国正答率<br>(%) | 県-全国正答率<br>(ポイント) |
|------|-----------------|-------------|--------------|-------------------|
| 領域   | 言葉の特徴や使い方に関する事項 | 67.6        | 66.7         | 0.9               |
|      | 情報の扱い方に関する事項    | 44.7        | 42.1         | 2.6               |
|      | 我が国の言語文化に関する事項  | 91.8        | 93.1         | -1.3              |
|      | 話すこと・聞くこと       | 63.8        | 67.7         | -3.9              |
|      | 書くこと            | 54.1        | 56.7         | -2.6              |
|      | 読むこと            | 62.2        | 61.2         | 1.0               |
| 観点   | 知識・技能           | 64.2        | 63.1         | 1.1               |
|      | 思考・判断・表現        | 58.9        | 60.4         | -1.5              |
|      | 主体的に学習に取り組む態度   | 46.3        | 50.0         | -3.7              |
| 解答形式 | 選択式             | 64.8        | 64.8         | 0.0               |
|      | 短答式             | 71.4        | 70.4         | 1.0               |
|      | 記述式             | 48.1        | 52.3         | -4.2              |

## 設問別正答率

| 通し<br>番号 | 解答<br>形式 | 観点 |   |   | 領域 |    |    |    | 問題の内容        | 出題のねらい                                | 県正<br>答率<br>(%) | 全国<br>正答<br>率<br>(%) | 全国<br>との<br>差<br>(<br>ポイント<br>) |
|----------|----------|----|---|---|----|----|----|----|--------------|---------------------------------------|-----------------|----------------------|---------------------------------|
|          |          | 知  | 思 | 態 | 言葉 | 情報 | 言語 | 話聞 |              |                                       |                 |                      |                                 |
| 1        | 選択       | ◎  |   |   |    |    |    | ◎  | 話し合いの内容を聞き取る | 必要に応じて記録しながら話の内容を捉えている。               | 90.8            | 93.2                 | -2.4                            |
| 2        | 選択       | ◎  |   |   |    |    |    | ◎  |              | 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。 | 73.7            | 77.1                 | -3.4                            |
| 3        | 記述       | ◎  | ◎ |   |    |    |    | ◎  |              | 自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている。         | 26.9            | 32.7                 | -5.8                            |
| 4        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |    | 漢字を読む        | 第1学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。               | 78.8            | 83.6                 | -4.8                            |
| 5        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |    |              |                                       | 99.4            | 99.1                 | 0.3                             |
| 6        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |    |              |                                       | 98.9            | 98.3                 | 0.6                             |
| 7        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |    | 漢字を書く        | 小学校で学習した漢字を正しく書いている。                  | 55.0            | 57.0                 | -2.0                            |
| 8        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |    | 漢字を書く        | 小学校で学習した漢字を正しく書いている。                  | 57.0            | 58.5                 | -1.5                            |
| 9        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |    |              |                                       | 43.3            | 30.7                 | 12.6                            |

|    |    |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |      |      |      |
|----|----|---|---|---|---|---|---|--|--|--|--|--|---|---|---|------|------|------|
| 10 | 短答 | ◎ |   |   |   |   | ◎ |  |  |  |  |  |   |   | 歴史的仮名遣いについて理解している。                        | 91.8 | 93.1 | -1.3 |
| 11 | 短答 | ◎ |   |   | ◎ |   |   |  |  |  |  |  |   |   | 文法・語句に関する事項                               | 74.4 | 70.9 | 3.5  |
| 12 | 選択 | ◎ |   |   | ◎ |   |   |  |  |  |  |  |   |   | 文節の関係について理解している。                          | 17.6 | 18.4 | -0.8 |
| 13 | 選択 | ◎ |   |   | ◎ |   |   |  |  |  |  |  |   |   | 故事成語について理解している。                           | 84.4 | 84.2 | 0.2  |
| 14 | 選択 |   | ◎ |   |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 文章の内容について叙述を基に捉えている。                      | 68.0 | 65.7 | 2.3  |
| 15 | 選択 |   | ◎ |   |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 説明的な文章の内容を読み取る                            | 61.3 | 57.7 | 3.6  |
| 16 | 短答 | ◎ | ◎ |   |   | ◎ |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 情報と情報との関係について理解し、必要な情報に着目して、内容を解釈している。    | 43.9 | 42.4 | 1.5  |
| 17 | 選択 |   | ◎ |   |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 登場人物の心情について、描写を基に捉えている。                   | 78.4 | 79.6 | -1.2 |
| 18 | 選択 |   | ◎ |   |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 文学的な文章の内容を読み取る                            | 56.0 | 55.0 | 1.0  |
| 19 | 選択 |   | ◎ |   |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものに行っている。      | 65.6 | 66.5 | -0.9 |
| 20 | 選択 |   | ◎ |   |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 読み手からの助言を踏まえ、自分の文章のよい点を見いだしている。           | 75.0 | 75.4 | -0.4 |
| 21 | 選択 | ◎ | ◎ |   |   | ◎ |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 情報と情報との関係について理解し、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 | 42.0 | 40.5 | 1.5  |
| 22 | 記述 | ◎ | ◎ | ◎ |   | ◎ |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 情報と情報との関係について理解し、読み手の立場に立って、文章を整えている。     | 48.1 | 43.5 | 4.6  |
| 23 | 記述 |   | ◎ | ◎ |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 指定された長さで文章を書いている。                         | 58.7 | 66.2 | -7.5 |
| 24 | 記述 |   | ◎ |   |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 2段落構成で文章を書いている。                           | 56.6 | 63.7 | -7.1 |
| 25 | 記述 |   | ◎ | ◎ |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 読み取った内容を明確にして書いている。                       | 50.1 | 54.2 | -4.1 |
| 26 | 記述 |   | ◎ | ◎ |   |   |   |  |  |  |  |  | ◎ |   | 自分の考えを明確にして書いている。                         | 48.0 | 53.4 | -5.4 |

【観点について】

(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度

【領域について】

(言葉)言葉の特徴や使い方に関する事項、(情報)情報の扱い方に関する事項、(言語)我が国の言語文化に関する事項、(話聞)話すこと・聞くこと、(書)書くこと、(読)読むこと

成果及び課題が見られる設問は、主に「県正答率」「全国正答率との差」を踏まえて、取り上げています。

### 【成果が見られる設問】

| 通し番号   | 県正答率(%)                     | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
|--------|-----------------------------|----------|------|----------------|
| 13     | 84.4                        | 84.2     | 選択   | 0.2            |
| 問題の内容  | 文法・語句に関する事項                 |          |      |                |
| 出題のねらい | 故事成語について理解している。             |          |      |                |
| 通し番号   | 県正答率(%)                     | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 14     | 68.0                        | 65.7     | 選択   | 2.3            |
| 問題の内容  | 説明的な文章の内容を読み取る              |          |      |                |
| 出題のねらい | 文章の内容について叙述を基に捉えている。        |          |      |                |
| 通し番号   | 県正答率(%)                     | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 15     | 61.3                        | 57.7     | 選択   | 3.6            |
| 問題の内容  | 説明的な文章の内容を読み取る              |          |      |                |
| 出題のねらい | 文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。 |          |      |                |

### 【課題が見られる設問】

☆次のページに、通し番号22「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」の具体的な授業例を提示

| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
|----------|---|----------|------|----------------|
| 3        | 26.9  | 32.7     | 記述   | -5.8           |
| 問題の内容    | 話し合いの内容を聞き取る  |          |      |                |
| 出題のねらい   | 自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている。   |          |      |                |
| 授業改善の手立て | 説明や発表などの学習活動をする際に、話の全体として伝えたいことを明確にするとともに、それを分かりやすく伝えるために、集めた材料や具体的な事実などの話の付加的な部分と、自分の感じたことや考えたことなどの話の中心的な部分を、どのように順序立てて伝えるか考えるなど、自分の考えやその根拠が明確になるように話を構成することができるようにすることが大切である。 |          |      |                |
| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 12       | 17.6  | 18.4     | 選択   | -0.8           |
| 問題の内容    | 文法・語句に関する事項   |          |      |                |
| 出題のねらい   | 文節の関係について理解している。  |          |      |                |
| 授業改善の手立て | 主語と述語の関係をはじめとする文節どうしの関係を指導する際には、それぞれの文節が文のどのような成分になるかなどの理解を、個別の知識の習得に留めず、「B書くこと」の「推敲」などの学習過程における指導との関連を図るなど、思考・判断し表現することを通じて深めることが大切である。学習の導入時に、小学校段階の既習事項を振り返ることも有効である。        |          |      |                |
| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 22       | 48.1  | 43.5     | 記述   | 4.6            |
| 問題の内容    | 報告する文章を書く   |          |      |                |
| 出題のねらい   | 情報と情報との関係について理解し、読み手の立場に立って、文章を整えている。   |          |      |                |
| 授業改善の手立て | 推敲の学習活動をする際に、自分が書いた文章の説明や具体例、描写などについて、表記や語句の用法、叙述の仕方、表現の効果などに着目して見直し、これらの表現が、自分の考えを明確に伝えるために機能しているか、どのような効果を生んでいるかなどについて検討し、そのうえで誤解のない表現やより効果的な表現にしていくように指導することが大切である。          |          |      |                |

こんな姿をめざしたい!!



# 情報と情報の関係について理解し、根拠を明確にして、 自分の考えが伝わる文章が書くことができる生徒

## 課題の見られる設問 ⑥(3)

情報と情報との関係について理解し、読み手の立場に立って、文章を整える問題

## 分析と課題

- 情報と情報との関係について理解し、自分の伝えようとする事実や事柄、意見などが十分に書き表されているかどうかを検討することに課題がある。

### 1 学年の学習で...

第1学年 知技(2)情報の扱い方に関する事項 ア「情報と情報の関係」 B書くこと(1)ウ「考えの形成、記述」  
指導のポイント：原因と結果、意見と根拠、根拠を明確にする  
教材名：「根拠を示して説明しよう」（光村図書）

＜言語活動例＞ レポートを書こう  
書くことの学習において  
→情報と情報の関係（原因と結果・意見と根拠）について理解し、根拠を明確にしてレポートを書く。

＜学習活動例＞ モデルレポートを検討しよう。  
◎個人でレポートを作成する前に、教師が示す「学習の目標に対して不十分なモデルレポート」について、改善の方法を考える。

【思考力、判断力、表現力等】における指導では、【知識及び技能】との関連を図り、相互に指導の効果を高めましょう。

中学生にとってインターネットの利用時間はどれぐらいがよいか。

1 課題  
：

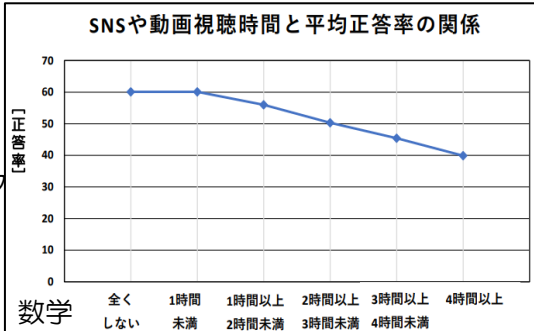
4 調査の結果

① クラスアンケート調査の結果

- 利用時間の平均：約2時間30分
- 主な利用内容：動画視聴・ゲーム・音楽視聴・家庭学習

② 使用時間と成績の関係

（資料）



令和4年度  
全国・学力学習  
状況調査  
質問紙と学力の  
クロス分析データ  
から作成

国立教育政策  
研究所HPより

5 考察

クラスのアンケート結果を見ると、利用時間の平均は、約2時間30分だった。国立教育政策研究所が出した「令和4年度全国学力・学習状況調査質問紙と学力のクロス分析」によると、**1時間以上の使用が原因で、成績が下がるため（資料）、長時間の使用は私たちの学力に悪い影響を及ぼすと考えられる。**

いっぽう、**インターネットの利用が、時間の短縮や学習に役立つといったメリットもあると思う。**

よって、利用内容にもよるが、私は中学生の時期はインターネットの利用時間は、1時間以内にするとういとおもう。

これからみなさんに書いてもらうレポートのモデルを配布しました。このレポートを読んだときに、伝えたいことが伝わってきますか。改善点があれば、コメントに記入しましょう。



「1時間以上の使用が原因で、成績が下がるため」って書いてあるけれど、本当に、それが原因で成績が下がると言えるのかな。必ずしもそうとは言えないよね。



確かにそうだね。ただ、長時間の使用は学力に悪い影響を及ぼすということに対して関係が見られる資料だね。表現を「1時間以上の使用は、使用時間に比例して、成績が下がるという調査結果もあるため」とすれば、どうかな。他のグループは、どのように考えているのかな...



考察で、「インターネットの利用が、時間の短縮や学習に役立つといったメリットもあると思う」と書いてあるけれど、どのようなことを言っているのだろう。

どのようなことをメリットと考えているのかを伝えるための、具体例がほしいね。



レポートのモデルは、原因と結果の捉えや意見に対する根拠の部分に不十分な点があることに気付きましたね。この点を意識して、説得力のあるレポートを実際に作成していきましょう。



レポート等を書く活動の前に、つまずきとなりそうな点を  
事前に意識したり、確認したりできる学習内容を設定しよう

ここが  
POINT



# 山梨県学力把握調査 中学校 数学

|              |            |             |              |                   |
|--------------|------------|-------------|--------------|-------------------|
| 実施生徒数<br>(人) | 設問数<br>(問) | 県正答率<br>(%) | 全国正答率<br>(%) | 県-全国正答率<br>(ポイント) |
| 5,569人       | 31問        | 52.1        | 53.4         | -1.3              |

|      |               | 県正答率<br>(%) | 全国正答率<br>(%) | 県-全国正答率<br>(ポイント) |
|------|---------------|-------------|--------------|-------------------|
| 領域   | 数と式           | 59.7        | 58.6         | 1.1               |
|      | 図形            | 57.2        | 60.1         | -2.9              |
|      | 関数            | 38.4        | 41.3         | -2.9              |
|      | データの活用        | 42.3        | 44.9         | -2.6              |
| 観点   | 知識・技能         | 57.8        | 58.9         | -1.1              |
|      | 思考・判断・表現      | 32.7        | 34.5         | -1.8              |
|      | 主体的に学習に取り組む態度 | 37.2        | 38.6         | -1.4              |
| 解答形式 | 選択式           | 56.1        | 60.1         | -4.0              |
|      | 短答式           | 51.0        | 50.0         | 1.0               |
|      | 記述式           | 35.7        | 37.0         | -1.3              |

| 設問別正答率   |          |    |   |   |    |    |    |        |         |                                     |                 |                      |                                 |
|----------|----------|----|---|---|----|----|----|--------|---------|-------------------------------------|-----------------|----------------------|---------------------------------|
| 通し<br>番号 | 解答<br>形式 | 観点 |   |   | 領域 |    |    |        | 問題の内容   | 出題のねらい                              | 県正<br>答率<br>(%) | 全国<br>正答<br>率<br>(%) | 全国<br>との<br>差<br>(ポ<br>イン<br>ト) |
|          |          | 知  | 思 | 態 | 数式 | 図形 | 関数 | デ<br>活 |         |                                     |                 |                      |                                 |
| 1        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |        | 正の数・負の数 | 絶対値と数の大小について理解している。                 | 46.1            | 42.4                 | 3.7                             |
| 2        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |        | 正の数・負の数 | 負の数の減法ができる。                         | 86.6            | 87.4                 | -0.8                            |
| 3        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |        |         | 負の数の乗法ができる。                         | 90.7            | 88.8                 | 1.9                             |
| 4        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |        | 文字式     | 同類項をまとめることができる。                     | 76.4            | 78.7                 | -2.3                            |
| 5        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |        |         | 1次式の減法ができる。                         | 71.3            | 48.8                 | 22.5                            |
| 6        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |        | 1次方程式   | 1次方程式を解くことができる。                     | 72.2            | 71.8                 | 0.4                             |
| 7        | 短答       | ◎  |   |   | ◎  |    |    |        | 1次方程式   | 比例式を解くことができる。                       | 61.7            | 62.1                 | -0.4                            |
| 8        | 選択       | ◎  |   | ◎ | ◎  |    |    |        | 文字式     | 数量を文字式で表すことができる。                    | 66.1            | 69.0                 | -2.9                            |
| 9        | 選択       | ◎  |   | ◎ | ◎  |    |    |        |         | 数量の間の関係を不等式に表すことができる。               | 55.3            | 57.7                 | -2.4                            |
| 10       | 短答       |    | ◎ | ◎ | ◎  |    |    |        | 1次方程式   | 与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。 | 17.9            | 21.1                 | -3.2                            |
| 11       | 短答       | ◎  |   | ◎ |    |    | ◎  |        | 比例・反比例  | 関数について理解している。                       | 20.6            | 18.8                 | 1.8                             |

|    |    |   |   |   |   |   |           |   |      |      |      |
|----|----|---|---|---|---|---|-----------|---|------|------|------|
| 12 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ | 比例・反比例    | 反比例の関係での、 $x$ 、 $y$ の値の変化の関係について理解している。                                       | 51.4 | 56.7 | -5.3 |
| 13 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ | 比例・反比例    | 反比例の関係の表をもとに、 $x$ 、 $y$ の値から、反比例の式に表すことができる。                                  | 41.7 | 46.7 | -5.0 |
| 14 | 短答 | ◎ | ◎ |   |   | ◎ |           | 比例の式から、比例のグラフをかくことができる。   | 39.6 | 45.4 | -5.8 |
| 15 | 短答 |   | ◎ | ◎ |   | ◎ | 比例・反比例    | 正方形の辺上を動く点を頂点とする三角形の面積の変化の様子を式に表し、 $y$ の値から $x$ の値を求めることができる。                 | 36.2 | 36.0 | 0.2  |
| 16 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ | 平面図形      | 回転移動させたときの回転の角の大きさについて理解している。   | 58.1 | 60.2 | -2.1 |
| 17 | 短答 | ◎ | ◎ | ◎ |   |   | 平面図形      | 角の二等分線の性質を理解し、折り目の線を作図することができる。   | 27.0 | 23.6 | 3.4  |
| 18 | 短答 | ◎ |   |   |   | ◎ | 空間図形      | おうぎ形の面積を求めることができる。  | 44.3 | 44.0 | 0.3  |
| 19 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ | 空間図形      | 三角柱の辺のねじれの位置関係について理解している。   | 78.8 | 84.1 | -5.3 |
| 20 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ |           | 直角三角形を回転させたときの回転体について理解している。  | 85.7 | 89.9 | -4.2 |
| 21 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ |           | 四角錐の投影図について理解している。  | 78.6 | 82.3 | -3.7 |
| 22 | 選択 |   | ◎ |   |   | ◎ | 空間図形      | 円錐の側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求めることができる。   | 37.9 | 41.4 | -3.5 |
| 23 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ |           | 底面積が等しい円錐と円柱の体積の関係について理解している。   | 47.3 | 54.9 | -7.6 |
| 24 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ | データの分布の傾向 | 累積相対度数について理解している。   | 62.5 | 66.2 | -3.7 |
| 25 | 選択 | ◎ |   |   |   | ◎ |           | 範囲に関する説明の中から正しい文を選ぶことができる。  | 41.3 | 47.4 | -6.1 |
| 26 | 短答 | ◎ | ◎ | ◎ |   |   | 正の数・負の数   | 目標の数との差を正負の数で表した表から、最大の数と最小の数の差を求めることができる。                                    | 30.3 | 33.1 | -2.8 |
| 27 | 記述 |   | ◎ | ◎ | ◎ |   |           | 目標の数との差を正負の数で表した表を理解して、7日目でどれだけの花束を作ることができれば、目標の数の花束を作ることができるか判断し、その理由を説明できる。 | 42.0 | 42.2 | -0.2 |
| 28 | 短答 |   | ◎ | ◎ |   | ◎ | 比例・反比例    | 比例の考え方を利用し、追加で花束を作ったときにかかる時間を求めることができる。                                       | 40.9 | 43.9 | -3.0 |
| 29 | 短答 | ◎ | ◎ |   |   | ◎ | データの分布の傾向 | ヒストグラムから階級の幅を読み取ることができる。  | 53.6 | 53.8 | -0.2 |
| 30 | 選択 |   | ◎ | ◎ |   | ◎ |           | 全体の中での1つの記録の位置を判断するための根拠となる値を選ぶことができる。  | 24.8 | 25.3 | -0.5 |
| 31 | 記述 |   | ◎ | ◎ |   | ◎ |           | ある傾向が強いと思われる一方を選び、その理由を2つの相対度数の度数折れ線から読み取った傾向をもとに説明することができる。                  | 29.4 | 31.7 | -2.3 |

【観点について】

(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度

【領域について】

(数式)数と式、(図形)図形、(関数)関数、(デ活)データの活用



成果及び課題が見られる設問は、主に「県正答率」「全国正答率との差」を踏まえて、取り上げています。

### 【成果が見られる設問】

| 通し番号   | 県正答率(%)         | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
|--------|-----------------|----------|------|----------------|
| 3      | 90.7            | 88.8     | 短答   | 1.9            |
| 問題の内容  | 正の数・負の数         |          |      |                |
| 出題のねらい | 負の数の乗法ができる。     |          |      |                |
| 通し番号   | 県正答率(%)         | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 5      | 71.3            | 48.8     | 短答   | 22.5           |
| 問題の内容  | 文字式             |          |      |                |
| 出題のねらい | 1次式の減法ができる。     |          |      |                |
| 通し番号   | 県正答率(%)         | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 6      | 72.2            | 71.8     | 短答   | 0.4            |
| 問題の内容  | 1次方程式           |          |      |                |
| 出題のねらい | 1次方程式を解くことができる。 |          |      |                |

### 【課題が見られる設問】

☆次のページに、通し番号10「1次方程式」の具体的な授業例を提示

| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
|----------|---|----------|------|----------------|
| 10       | 17.9  | 21.1     | 短答   | -3.2           |
| 問題の内容    | 1次方程式   |          |      |                |
| 出題のねらい   | 与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。   |          |      |                |
| 授業改善の手立て | <p>具体的な場面における問題を1元1次方程式を活用して解決できるようにするためには、以下の①～④のような一連の活動を行うことを通して、方程式を活用し問題を解決する方法を理解できるように指導する必要がある。</p> <p>①求めたい数量に着目して、それを文字で表す。<br/>                 ②問題の中の数量やその関係から、2通りに表される数量を見だし、文字を用いた式や数で表す。<br/>                 ③それらを等号で結んで方程式をつくり、その方程式を解く。<br/>                 ④求めた解を問題に即して解釈し、問題の答えを求める。</p> |          |      |                |
| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 23       | 47.3  | 54.9     | 選択   | -7.6           |
| 問題の内容    | 空間図形  |          |      |                |
| 出題のねらい   | 底面積が等しい円錐と円柱の体積の関係について理解している。   |          |      |                |
| 授業改善の手立て | <p>錐体の体積と柱体の体積の関係を予想し、その予想が正しいかどうかを、錐体の容器に入った水を柱体の容器に移したり、逆に柱体の容器に入った水を錐体の容器に移したりする実験を通して確かめる場面を設定することが考えられる。そのうえで、底面の形が合同で高さも等しい柱体と錐体の体積の関係を捉えられるように指導することが大切である。</p>  |          |      |                |
| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 31       | 29.4  | 31.7     | 記述   | -2.3           |
| 問題の内容    | データの分布の傾向   |          |      |                |
| 出題のねらい   | ある傾向が強いと思われる一方を選び、その理由を2つの相対度数の度数折れ線から読み取った傾向をもとに説明することができる。  |          |      |                |
| 授業改善の手立て | <p>代表値の大小比較だけではなく、2つの度数折れ線(度数分布多角形)の形や位置関係にも着目して、それぞれの分布の特徴について話し合う場面を設定することが考えられる。そのうえで、見いだした分布の特徴からある結論を導く際の根拠を明確にし、判断した内容とその理由について説明する活動を取り入れることが大切である。</p>  |          |      |                |

こんな姿を  
めざしたい!!

# 具体的な場面における問題を 方程式を利用して解決することができる生徒



## 課題の見られる設問 ⑥

与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式する問題

## 分析と課題

具体的な場面における問題を方程式を利用して解決するための手順について理解していないこと。



全 学年の学習で...

1人1台端末の画面

家から離れた駅に向かって、妹が家を出発しました。兄が妹の忘れ物に気づいて、妹が出発してから15分後に同じ道を自転車で追いかけてきました。妹は分速70m、兄は分速220mで進むとすると、兄が妹に追いつくのは兄が出発してから何分後ですか。

## 日々の学習における改善・充実



妹が駅に着くまでに、兄は妹に追いつくことができるでしょうか。

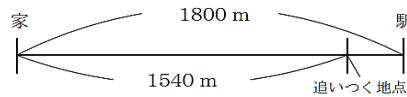
$x=7$  を両辺に代入すると、  
左辺は、 $220 \times 7 = 1540$   
右辺は、 $70 \times (15 + 7) = 1540$   
で両辺の値が等しくなるから、  
解は7で正しいよ。方程式を解いて確かめたのだから、7分後に追いつくはずだよ。

本当に  
そうかな。

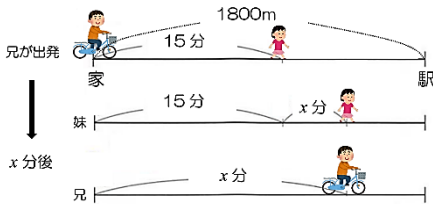


家から駅までの道のりは1800mあるけれども駅に着くまでに追いつくのかな。

兄は  $220 \times 7 = 1540$  で1540m地点に、妹は  $70 \times (15 + 7) = 1540$  で1540m地点にいるよ。2人が進む道のりは、家から駅までの道のり1800mより短いから追いつくことができるよ。



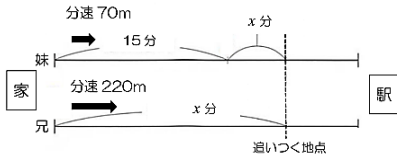
問題にふくまれる数量を図に整理してみよう。



兄が出発してから  $x$  分後に妹に追いつくとして、問題にふくまれる数量を表にまとめてみよう。

|     | 妹          | 兄      |
|-----|------------|--------|
| 速さ  | 70         | 220    |
| 時間  | $15+x$     | $x$    |
| 道のり | $70(15+x)$ | $220x$ |

兄が妹に追いつくとき、妹が進んだ道のりと兄が進んだ道のりが等しくなりそうだ。

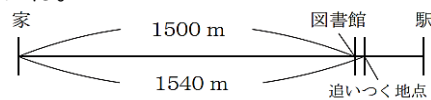


兄が出発してから  $x$  分後に妹に追いつくとする。

$$\begin{aligned} 220x &= 70(15+x) \\ 220x &= 1050+70x \\ 150x &= 1050 \\ x &= 7 \end{aligned}$$

もし、家から1500m離れた図書館までだとしたら追いつくことができるかな。

兄は妹に1540m地点で追いつくから、図書館に着くまでには追いつくことができないね。



- ①何を文字で表すかを決める。
- ②数量の間の関係を見つけて、方程式をつくる。
- ③つくった方程式を解く。
- ④方程式の解が問題に適しているか確かめる。

問題解決までの手順をまとめておこう。

方程式を利用して解決するときの考え方や  
手順に着目した学習活動を取り入れよう。

ここが  
POINT



# 山梨県学力把握調査 中学校 英語

|              |            |             |              |                   |
|--------------|------------|-------------|--------------|-------------------|
| 実施生徒数<br>(人) | 設問数<br>(問) | 県正答率<br>(%) | 全国正答率<br>(%) | 県-全国正答率<br>(ポイント) |
| 5,565人       | 33問        | 47.5        | 46.1         | 1.4               |

|      |               |             |              |                   |
|------|---------------|-------------|--------------|-------------------|
|      |               | 県正答率<br>(%) | 全国正答率<br>(%) | 県-全国正答率<br>(ポイント) |
| 領域   | 聞くこと          | 57.5        | 57.4         | 0.1               |
|      | 読むこと          | 50.4        | 50.7         | -0.3              |
|      | 書くこと          | 34.3        | 29.6         | 4.7               |
| 観点   | 知識・技能         | 55.9        | 54.3         | 1.6               |
|      | 思考・判断・表現      | 34.4        | 33.5         | 0.9               |
|      | 主体的に学習に取り組む態度 | 21.0        | 17.0         | 4.0               |
| 解答形式 | 選択式           | 57.0        | 57.4         | -0.4              |
|      | 短答式           | 35.4        | 30.0         | 5.4               |
|      | 記述式           | 29.2        | 25.3         | 3.9               |

## 設問別正答率

| 通し<br>番号 | 解答<br>形式 | 観点 |   |   | 領域 |   |                     | 問題の内容                                 | 出題のねらい                                   | 県<br>正<br>答<br>率<br>(%) | 全<br>国<br>正<br>答<br>率<br>(%) | 全<br>国<br>と<br>の<br>差<br>(ポ<br>イ<br>ン<br>ト) |
|----------|----------|----|---|---|----|---|---------------------|---------------------------------------|--|-------------------------|------------------------------|---|
|          |          | 知  | 思 | 態 | 聞  | 読 | 書                   |                                       |  |                         |                              |   |
| 1        | 選択       | ◎  |   |   | ◎  |   |                     | リスニング<br>(内容理解)                       | 絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(命令文)        | 90.7                    | 93.8                         | -3.1  |
| 2        | 選択       | ◎  |   |   | ◎  |   |                     |                                       | 絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(人と動作)       | 68.6                    | 66.9                         | 1.7   |
| 3        | 選択       | ◎  |   |   | ◎  |   |                     |                                       | 絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(人物と曜日)      | 86.0                    | 89.5                         | -3.5  |
| 4        | 選択       | ◎  |   |   | ◎  |   | リスニング<br>(対話文の応答)   | 対話の内容を聞き取り、適切に回答している。(何をしたかとたずねられて)   | 60.6                                     | 54.2                    | 6.4                          |   |
| 5        | 選択       | ◎  |   |   | ◎  |   |                     |                                       | 対話の内容を聞き取り、適切に回答している。(手伝うことはできるかとたずねられて) | 66.1                    | 62.6                         | 3.5   |
| 6        | 選択       | ◎  |   |   | ◎  |   |                     |                                       | 対話の内容を聞き取り、適切に回答している。(どこで買ったかとたずねられて)    | 15.1                    | 14.8                         | 0.3   |
| 7        | 選択       |    | ◎ |   | ◎  |   | リスニング(さまざまな英文の聞き取り) | 日常的な話題について聞き、概要を捉えている。                | 81.4                                     | 85.3                    | -3.9                         |   |
| 8        | 選択       |    | ◎ |   | ◎  |   | リスニング(さまざまな英文の聞き取り) | 日常的な話題について聞き、要点を捉えている。                | 36.7                                     | 39.3                    | -2.6                         |   |
| 9        | 記述       |    | ◎ | ◎ | ◎  |   | リスニング<br>(対話文の応答)   | 英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを英文で答えている。         | 12.6                                     | 10.0                    | 2.6                          |   |
| 10       | 選択       | ◎  |   |   |    | ◎ | 語形・語法の知識・<br>理解     | 対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(一般動詞の過去の否定文) | 22.3                                     | 23.1                    | -0.8                         |   |
| 11       | 選択       | ◎  |   |   |    | ◎ |                     |                                       | 対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(疑問詞who)         | 82.2                    | 82.2                         | 0.0   |

|    |    |   |    |  |   |               |  |      |      |      |
|----|----|---|----|--|---|---------------|--|------|------|------|
| 12 | 選択 | ◎ |    |  | ◎ | 語形・語法の知識・理解   | 対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(代名詞の目的格)                  | 55.0 | 48.8 | 6.2  |
| 13 | 選択 | ◎ |    |  | ◎ |               | 対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(一般動詞の過去の疑問文)              | 36.5 | 42.6 | -6.1 |
| 14 | 選択 | ◎ |    |  | ◎ | 語彙の知識・理解      | 対話文の情報を読み取り、その内容を理解している。                           | 79.9 | 80.6 | -0.7 |
| 15 | 選択 | ◎ |    |  | ◎ |               | 英文の情報を読み取り、その内容を理解している。                            | 71.9 | 76.8 | -4.9 |
| 16 | 選択 |   | ◎  |  | ◎ | さまざまな英文の読み取り  | 対話文を読み、必要な情報を把握して適切な場所を選んでいる。                      | 48.7 | 47.2 | 1.5  |
| 17 | 選択 |   | ◎  |  | ◎ |               | 学校紹介を読み、必要な情報がどの部分にあるかを把握して、適切な箇所を選んでいる。           | 42.7 | 42.1 | 0.6  |
| 18 | 選択 | ◎ |    |  | ◎ |               | 対話を読み、対話の流れとチャシから、必要な情報を把握して適切な語を選んでいる。            | 69.5 | 71.1 | -1.6 |
| 19 | 選択 |   | ◎  |  | ◎ |               | 対話を読み、対話の流れとチャシから、必要な情報を把握して文脈に応じた内容を判断している。       | 28.8 | 30.1 | -1.3 |
| 20 | 選択 | ◎ |    |  | ◎ | 長文の読み取り       | メールを読み、代名詞Itの内容を理解している。                            | 65.9 | 62.5 | 3.4  |
| 21 | 選択 |   | ◎  |  | ◎ |               | メールを読み、その概要を捉えている。                                 | 37.5 | 38.3 | -0.8 |
| 22 | 選択 | ◎ |    |  | ◎ |               | メールを読み、その内容を理解している。                                | 51.6 | 52.9 | -1.3 |
| 23 | 短答 |   | ◎◎ |  | ◎ |               | メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。                         | 12.8 | 10.8 | 2.0  |
| 24 | 短答 | ◎ |    |  | ◎ | 単語の並べかえによる英作文 | 基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(be動詞の否定文)                   | 21.4 | 17.8 | 3.6  |
| 25 | 短答 | ◎ |    |  | ◎ |               | 基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(一般動詞の過去の疑問文)                | 72.2 | 61.3 | 10.9 |
| 26 | 記述 |   | ◎  |  | ◎ | 場面に応じて書く英作文   | 対話の流れに合った英文を、相手に伝えるように書いている。(whatを使って好きなスポーツをたずねる) | 48.1 | 54.2 | -6.1 |
| 27 | 記述 |   | ◎  |  | ◎ |               | 対話の流れに合った英文を、相手に伝えるように書いている。(whenを使っていつ行ったかをたずねる)  | 18.6 | 14.0 | 4.6  |
| 28 | 記述 | ◎ |    |  | ◎ | 情報に基づいて書く英作文  | 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書いている。               | 33.7 | 27.6 | 6.1  |
| 29 | 記述 | ◎ |    |  | ◎ |               | 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のcanを使った肯定文を正確に書いている。        | 37.2 | 30.0 | 7.2  |
| 30 | 記述 | ◎ |    |  | ◎ |               | 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のcanを使った肯定文を正確に書いている。        | 32.5 | 27.5 | 5.0  |
| 31 | 記述 |   | ◎◎ |  | ◎ | 3文以上の英作文      | 自分の町の有名なものについて、相手に伝えるように書いている。                     | 31.3 | 27.5 | 3.8  |
| 32 | 記述 |   | ◎◎ |  | ◎ |               | 自分の町の有名なものについて、その理由や説明する英文を相手に伝えるように書いている。         | 23.1 | 17.1 | 6.0  |
| 33 | 記述 |   | ◎◎ |  | ◎ |               | 自分の町の有名なものについて、まとまった内容で紹介する英文を相手に伝えるように書いている。      | 25.4 | 19.4 | 6.0  |

【観点について】

(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度

【領域について】

(聞)聞くこと、(読)読むこと、(書)書くこと

成果及び課題が見られる設問は、主に「県正答率」「全国正答率との差」を踏まえて、取り上げています。

**【成果が見られる設問】**

| 通し番号   | 県正答率(%)                                  | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
|--------|--|----------|------|----------------|
| 18     | 69.5                                     | 71.1     | 選択   | -1.6           |
| 問題の内容  | さまざまな英文の読み取り                             |          |      |                |
| 出題のねらい | 対話文を読み、対話の流れとチラシから、必要な情報を把握して適切な語を選んでいる。 |          |      |                |
| 通し番号   | 県正答率(%)                                  | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 20     | 65.9                                     | 62.5     | 選択   | 3.4            |
| 問題の内容  | 長文の読み取り                                  |          |      |                |
| 出題のねらい | メールを読み、代名詞Itの内容を理解している。                  |          |      |                |
| 通し番号   | 県正答率(%)                                  | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 25     | 72.2                                     | 61.3     | 短答   | 10.9           |
| 問題の内容  | 単語の並べ替えによる英作文                            |          |      |                |
| 出題のねらい | 基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(一般動詞の過去の疑問文)      |          |      |                |

**【課題が見られる設問】**

☆次のページに、通し番号27「場面に応じて書くこと」に取り組むための授業例を提示

| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
|----------|---|----------|------|----------------|
| 9        | 12.6  | 10       | 記述   | 2.6            |
| 問題の内容    | リスニング(対話文の応答)   |          |      |                |
| 出題のねらい   | 英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを英文で答えている。   |          |      |                |
| 授業改善の手立て | 言語活動に取り組む際、中間指導において内容面と言語面をバランス良く指導することが大切である。例えば、Small Talkでは、会話が止まってしまった例を取り上げ、会話の続きを全体で考えさせたり、関連する質問が上手にできている例を取り上げたりして、会話を続ける方略や、応答の適切さを指導する。生徒同士の活動だけでは、指導しきれない部分もあるので、T-Sインタラクションを表現力向上の場と捉えて取り組むことも重要である。また、リスニング活動においては、学習者用デジタル教科書等を活用し、個々の生徒の学習進度に合わせて指導することが大切である。 |          |      |                |
| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 23       | 12.8  | 10.8     | 短答   | 2.0            |
| 問題の内容    | 長文の読み取り   |          |      |                |
| 出題のねらい   | メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。  |          |      |                |
| 授業改善の手立て | 教科書などで説明文やエッセイ、物語などの文章全体を読む際、時系列に情報を絵や図に置き換えて整理したり、書き手が伝えたいことの大まかな内容を把握したりする活動に取り組む。情報の関係を示す接続詞や代名詞に注目させたり、キーワードを拾い、全体としての内容を数文の英語でまとめたりする活動が考えられる。概要の把握という受容面での英語使用にとどまらない指導が大切である。  |          |      |                |
| 通し番号     | 県正答率(%)   | 全国正答率(%) | 出題形式 | 全国正答率との差(ポイント) |
| 27       | 18.6  | 14.0     | 記述   | 4.6            |
| 問題の内容    | 場面に応じて書くこと  |          |      |                |
| 出題のねらい   | 対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(疑問詞を用いた疑問文)  |          |      |                |
| 授業改善の手立て | 文法事項の定着や適切な使い分けについては、意味のある文脈の中で言語の働きの気付けかせ、何度も繰り返しその表現に触れさせることが最も重要である。そのうえで、既習の文法事項と新しく学んだ文法事項とを比較し、共通点や相違点を考える活動や、意味のある文脈を設定し、適切な表現を選択して書く活動などが考えられる。また、学習者用デジタル教科書等を活用し、適切な表現を探し出すように指導することも考えられる。   |          |      |                |

こんな姿を  
めざしたい!!



# 目的・場面・状況から文の形式や時制を的確に判断し、正確に書くことができる生徒

## 課題の見られる設問

10 (2)

場面に応じて質問をする。前後の対話の流れに合った英文を書く問題。

## 分析と課題

- 前後の文脈から、文の形式や時制を的確に捉えることができていない。
- 前後の文脈から内容を理解しているが、書きたい内容を表現する英語が身に付いていない。
- 疑問文を正確に書くことは経年的な課題である。



## 言語活動を通して

## 日々の学習における改善・充実

教師⇔生徒⇔ALT のやり取りの中で、文の形式や時制に気付く

コミュニケーションを行う目的・場面・状況等を把握し、学習の見通しをもつ

意味のある文脈の中で、言語の働きを理解し、表現を使い分ける

話したことを書いて確認したり、既習事項を整理したりして、正確性を確かめる

学んだことを他の状況でも活用する

What **did you do** this summer holiday, Alex sensei?

I **went to** Lake Kawaguchi and **enjoyed** the great view of Mt. Fuji. I **took** a lot of pictures.

How about you?

Go to the museum with my father.

I **went to** the art museum. They have many beautiful paintings.

Oh, you **went to** the museum with your father. I **visited** the art museum next week. What kind of museum did you go to?

That's nice. There are many good places I have never visited in Yamanashi. I want to know more and visit there.

Where do you recommend me to go in Yamanashi?

Alex 先生の好みに合わせたいな

What do you **like to do**?

What is your favorite thing?

What do you **want to see**?

すでに予定はあるかな? これからのことを聞くから...

Do you have any plans for the next holiday?

When **will** you be free?

もう行ったことがあるかも...過去や経験を聞いておこう

Where **did** you go in Yamanashi?

Have you **ever** been to Kiyosato?

聞きたいことによって、使う動詞や助動詞、時制が変わったね。具体的には...

時制についてまとめておこう

疑問文が使えたと話題が広がるなあ

授業改善の  
POINT

意味のある文脈、言語の働きを意識した使用場面を設定しよう！  
既習事項を整理し、他の状況でも活用できる場面を仕組もう！